

超音波ボルト軸力計



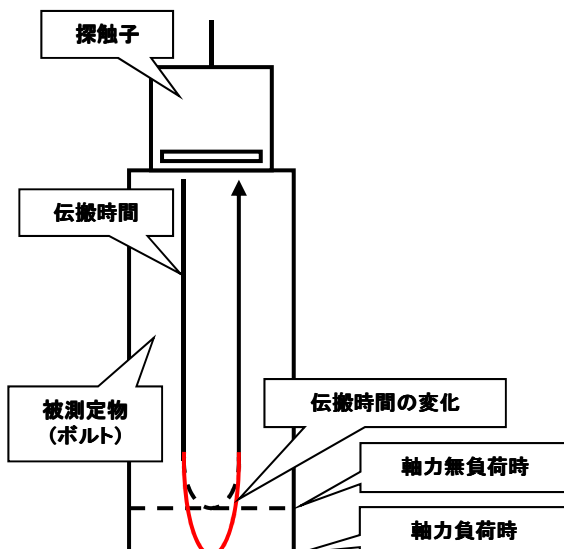
超音波により、高精度でボルト軸力を測定します。

90,000本のボルト軸力測定データを保存可能。また、PCソフトとの連携により軸力経時変化の管理が可能です。

外部インターフェイスの搭載により、軸力値のアナログ出力/デジタル出力が可能に。各種評価や締結装置の制御に使用できます。

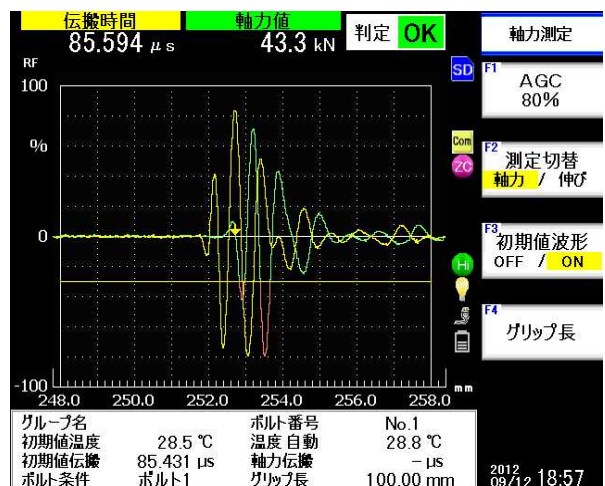
超音波ボルト軸力計の測定原理

ボルトを締結するとボルトが伸び、戻ろうとする力、軸力が発生します。超音波軸力計ではボルトの伸びを伝搬時間として計測します。ボルトに印加される軸力と伝搬時間の変化から相関を求めることによって定数を導き出します。あとは伝搬時間変化量からボルトに印加された軸力を算出します。



高精度な軸力の測定が迅速・簡単に行えます。

明るく見やすい高輝度LED液晶により、波形の変化をより判りやすく。初期値波形表示のON/OFF切り替えによりセンサの取付の再現性を容易にします。見やすい配色により現在値の確認を容易にし、誤測定を未然に防ぎます。



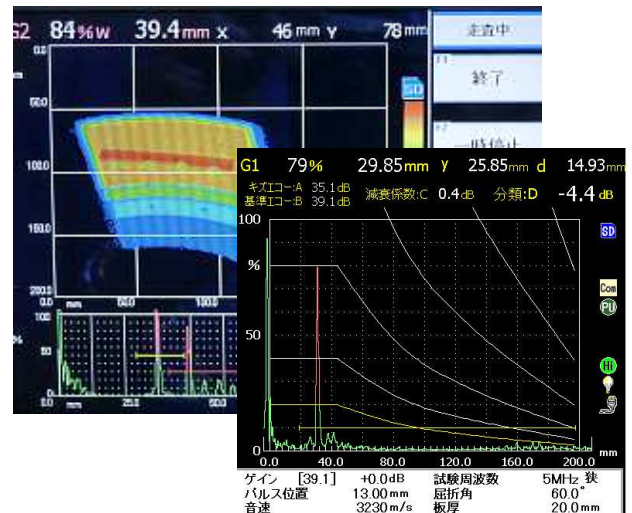
測定データをSDカードに保存 データをPCに移した管理も可能

付属のSDカード内に最大50条件、測定データはボルト90,000本分が保存できます。測定データはPCソフトで閲覧、編集が可能でデータの管理、報告書の作成等に利用できます。SDカードのデータをコピーすることにより同一条件、初期値を複数の軸力計でシェアすることが可能です。



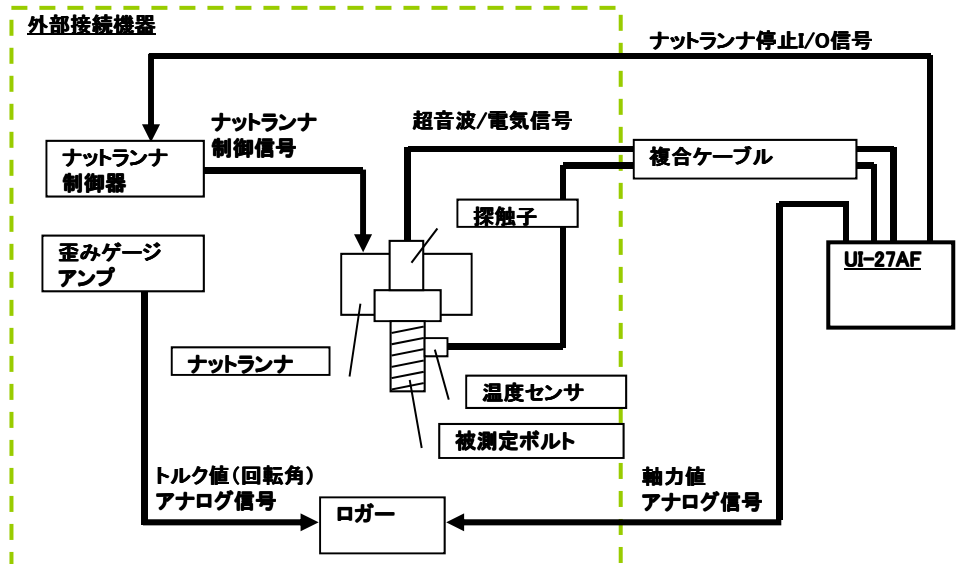
超音波探傷器として使用できる 探傷モードを搭載可能(オプション)

オプションにより軸力計モードと探傷器モードの切替が可能に。探傷器モードの搭載により、各種超音波探傷試験にも使用可能です。探触子接続接栓も超音波探傷器で多く使われているレモ大コネクタ(1S.275対応)で、装置稼働率の向上にもつながります。



外部機器(ナットランナ、データロガー等)との接続により 締結の評価、締結システムの構築が可能

外部インターフェイスの搭載によりナットランナやデータロガー等の外部機器との接続が可能です。軸力計取得値による締結システムへの停止信号出力や、トルクと軸力値の相関データ取り等、締結システムの構築に、評価に、適用範囲が格段に広がりました。



RSEC 菱電湘南エレクトロニクス株式会社

〒247-0066 神奈川県鎌倉市山崎25番地
TEL:0467-45-3411 FAX:0467-44-7517
<http://www.rsec.co.jp> e-mail:info@rsec.co.jp